

<第二次世界大戦、国際関係、外交、軍事、日米関係、ロシア>

オンライン商品【リサーチ・ソース】ご案内

2020年2月リリース!



Research Source Series World War Two Studies 第二次世界大戦前後の英米文書史料



「リサーチ・ソース：第二次世界大戦英米文書史料」は、開戦から占領にいたる日米関係に深く関わる文書や、イギリス戦時内閣文書など、太平洋および欧州戦線に関する政府文書、私文書や日誌、通信等をデジタル化したものです。イギリス、アメリカそれぞれの政府方針に関わる貴重な一次資料に加え、ロシアのプロパガンダポスターも収録しており、多角的な分析を可能にするデータベースです。

【収録資料一例】

- ・ウィンストン・チャーチルの戦時内閣期の内閣文書
- ・英国の諜報および破壊工作機関 特殊作戦執行部(The Special Operations Executive)の記録
- ・ダグラス・マッカーサーのもと、太平洋戦争において対日戦を指揮したアメリカのロバート・アイケルバーガーの私文書
- ・1944年から1947年まで米国海軍長官、1947年から1949年まで初代米国国防長官を務めたジェームズ・フォレストルの日記

【主なトピック】

バトル・オブ・ブリテン、真珠湾攻撃、政府および軍事戦略、太平洋戦争、原子爆弾、マーシャルプラン、スパイ活動、破壊活動とゲリラ戦、戦後の復興、プロパガンダ

【収録年代】 1930-1955年



【価格体系】

FTEにより価格が異なります。

FTEは人文社会科学系学部の学生数(学部生+院生)より算出いたします。

価格は概算参考価格(税抜)です。

FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-15,000 (Band 1,2)	FTE 15,001< (Band 3)
お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい



- ◇ 完全買い切り・アクセスフィー無し ◇ バックアップHDD提供可能(有償) ◇ 同時アクセス無制限
- ◇ 無料トライアル 受付中! (機関・個人ともに1か月間)

注: 原資料の状態により非常に読みにくい資料もございますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

(Adam Matthew Digital, GBR/日本総代理店: 丸善雄松堂)

- 表示価格は概算参考価格(税抜)です。概算参考価格にはライセンス料と手数料が含まれます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- 正式なお見積もりは、別途ご用命ください。

Research Source Series: World War Two Studies 【収録コレクション明細】

本データベースは、以下のマイクロフィルム版(369 リール)をデジタル化し、一堂に検索、閲覧できるようにしたものです。
※マイクロ版の供給は、2017 年をもって終了となりました。

第二次大戦中の英国内閣記録：チャーチル戦時内閣期の首相文書

◆ Cabinet Papers, Series One:

**PREM 3: Papers concerning Defence and Operational Subjects, 1940-1945,
Winston Churchill, Minister of Defence, Secretariat Papers.**

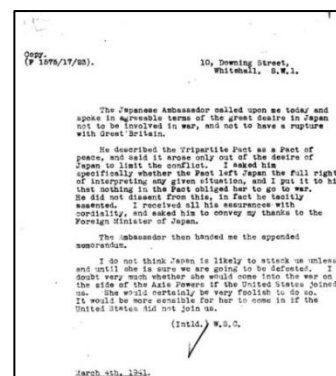
【原本所蔵機関・収録文書】The National Archives, London (PREM 3/1-515)

マイクロフィルム版 (Part 1-11 全 191 リール) をデジタル化

PREM として登録されている首相秘書官文書のうち、1940-1945 年を集成。当時の英国首相チャーチルは、同時に国防相の任にも就いていました。閣外の顧問との会議録、スターリンをはじめとする各国指導者宛てにチャーチルが送った電文、英米首脳間での議論の記録などが収録されています。

主題別に分類されたファイルが収録されている。

【主題例】 Acrobat, Aden, Aegean, Aerodromes, Afghanistan, Africa, Air, Air-Bombers, Air-Fighters, Airborne, Aircraft, Aliens, Allies, Ammunition, Anti-Aircraft, Argentina & Argonaut, Army, Artillery, Atlantic - Battle of, Australasian Forces, Balkans, Blockade, Bombs, Bombsight, Bracelet, Bulgaria, Camouflage, Canadian Forces, Catapult Ships, Chemical Warfare, China, Civil Defence, Coastal Command, Commandos, Convoys, Crete and Crossbow, Cyprus, Czechoslovakia, Defence - Ministry of, de Gaulle, Denmark, Dodecanese, Eire, Enemy Installations, Eureka, European Advisory Commission, Explosives and the Far East, Finland, Fleet Air Arm, France, Germany - Air Force, Germany - Army, Germany - Fleet and Germany, Gibraltar, Greece, Hess, Holland, Home Defence, Home Guard, Husky, Hungary, Iceland, India, Invasion, Iran and Iraq, Italy, Japan, Joint Intelligence Committee, Labour Supplies, Landing Craft, Malta and the Mediterranean, Mexico, Middle-East [including North Africa], Mines, Morocco, Naval Landing Equipment and Navy, Netherlands East Indies, Norway, Occupied Countries, Offensive Operations, Oil, Operations in Europe, Overlord, Palestine and Poland, Police, Ports, Portugal, Prisoners of War, Propaganda, Quadrant, Radio Direction Finding, Roumania, Ship Building, Shipping, South Africa and Soviet Union, SOE [Special Operations Executive], Spain, Submarines and Anti-Submarine Warfare, Sweden, Switzerland, Syria, Tanks, Telecommunications, Torch, Trident, Turkey and United Nations, USA, Venezuela, Vulcan, War Department, West Africa, Womens Services and Yugoslavia



JAPAN: Correspondence with Mr Matsuoka and interviews with Japanese ambassador

米国初代国防長官フォレストルの日記

◆ Diaries of James V Forrestal, 1944-1949 Complete and Unexpurgated Diaries

【原本所蔵機関・収録文書】The Seeley G Mudd Manuscript Library, Princeton University

マイクロフィルム版 (全 4 リール) をデジタル化

フォレストルは、1944 年から 1947 年までは海軍長官を務め、太平洋戦争におけるアメリカの戦略策定に大きな役割を果たし、戦後の 1947 年には国防総省を設立し 1949 年までその初代国防長官を務めました。真珠湾、ヤルタ会談、日本への原子爆弾の使用、日本の占領政策、中国・中東の戦後の状況、ドイツ占領とヨーロッパ復興、IMF など、戦争遂行への責任、戦後の平和構築、復興政策、戦後の世界構造について、彼の率直なコメントが記されています。

開戦から占領にいたる日米関係史：シリーズ1：ロバート・L・アイケルバーガー文書

◆ **Japan and America, c1930-1955: The Pacific War and the Occupation of Japan**
Series One: The Papers of General Robert L Eichelberger (1886-1961)

【原本所蔵機関・収録文書】 The William R Perkins Library, Duke University

マイクロフィルム版（全87リール）をデジタル化

ロバート・L・アイケルバーガーの日誌、書簡、軍務関係書類、演説録、写真などを提供。アイケルバーガーは、太平洋戦線を指揮し、戦後は日本占領の任にあたりました。戦時中の軍事展開や、占領期日本の社会状況、日米関係についての第一級の歴史資料といえます。

Part 1: Subject Files on World War II and Japan (Boxes 32-53)

Part 2: Subject Files on Japan and Diaries (Boxes 54-65 and Boxes 1-4)

Part 3: Correspondence (Boxes 5-27)

Part 4: Subject Files, Writings, Speeches, Photographs (Boxes 28-31, 66-69, 75, 78, 98, 100-101 & 105) and Oversize Material (Boxes 73 & 79)

開戦から占領にいたる日米関係史：シリーズ2：ジョン・F・オライエン使節団の文書

◆ **Japan and America, c1930-1955: The Pacific War and the Occupation of Japan**
Series Two: The O'Ryan Mission to Japan and Occupied China, 1940

マイクロフィルム版（全2リール）をデジタル化

日米開戦直前の1940年に日本国内各地や満州などを歴訪したジョン・F・オライエン使節団の文書。オライエンに同行した経済学者サイモン・N・ホイットニーの日誌、使節団のメンバーが交わした内部文書や書簡、東京のラジオでオライエンが行った演説原稿、日本の経済人との会見の記録等が収録されており、当時の微妙な日米関係を浮き彫りにします。

第二次世界大戦中の英国特殊作戦執行部の記録：シリーズ1：西ヨーロッパにおける作戦

◆ **Special Operations Executive, 1940-1946: Subversion and Sabotage During World War II**
Series One: SOE Operations in Western Europe

【原本所蔵機関・収録文書】 The National Archives, London (Class HS 6/308-908)

マイクロフィルム版（全64リール）をデジタル化

第二次世界大戦中に米国 OSS (CIA の前身) との連携でナチス・ドイツに対する破壊・転覆活動を行い、前線を越えてナチス占領地区におけるレジスタンス活動を助け、情報網の成立にあたった SOE (英国特殊作戦執行部) の各国における作戦記録文書。

Part 1: France: The Jedburgh Teams and Operation Overlord, 1944-1945, Circuit and Mission Reports and Interrogations, 1944-1945, and related materials, 1940-1945

Part 2: France: Political and Planning Files, Circuits and Missions, 1940-1947

Part 3: Germany, 1936-1945

Part 4: Holland, 1940-1949

Part 5: Italy, 1941-1948

第二次世界大戦中の英国特殊作戦執行部の記録：シリーズ2：バルカン半島における作戦

◆ **Special Operations Executive, 1940-1946: Subversion and Sabotage During World War II**
Series Two: SOE Operations in the Balkans

【原本所蔵機関・収録文書】 The National Archives, London (Class HS 5/868-969)

マイクロフィルム版（全19リール）をデジタル化

ユーゴスラビアにおける作戦記録文書。

Part 1: Yugoslavia, 1939-1945



※マイクロ版の供給は、2017年をもって終了となりました。

ソビエトの戦時ポスター集成:

◆ Soviet War Posters, c1940-1945: The Tass Poster Series

【原本所蔵機関・収録文書】The Hallward Library, University of Nottingham

マイクロフィルム版(全2リール)をデジタル化

1925年に設立されたソビエト連邦電報通信会社、通称タス(TASS)の戦時下の窓貼り用のポスター。129枚の手彩と37枚の印刷されたポスターからなる。戦時下に、女性の役割、道徳と悔罪、極地警護、イタリア戦線、偉大な祖国、アルゼンチン、スイス、国防省のズコフ将軍、反ファシズム、解放、フィンランド・キャンペーン、英国とアメリカ、連合軍、チェコスロヴァキア、スペイン、ノルマンディー上陸などのテーマで作成されている。デザインと政治的メッセージがあいまって、訴求力に富んだ内容となっている。

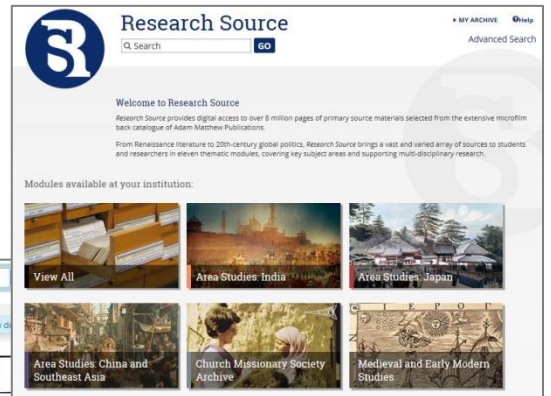


Research Source とは

Research Source (リサーチ・ソース)は、Adam Matthew 社の膨大なマイクロフィルムのバックタイトルをもとに、800万ページ以上もの一次資料をセレクトし、デジタルにて提供するものです。

リサーチ・ソースは、ルネサンス期の文学から20世紀の世界政治まで、広範囲にわたり、学生、研究者にとって有用な資料を、11のテーマ別モジュールに分けて提供します。

- * モジュール間の横断検索が可能です。個々に導入いただいたモジュールを、一つのデータベースとしてご利用いただけます。
- * 活字資料は、OCR処理によりフルテキスト検索が可能です。検索ワードはハイライト表示されます。
- * タイトル・著者・年代を指定した詳細検索も可能です。



Research Source (リサーチ・ソース)

2018年刊行済みシリーズ

1. Area Studies: India
2. Area Studies: Japan
3. Area Studies: China and Southeast
4. Church Missionary Society

2019年刊行済みシリーズ

5. Missionary Studies
6. Medieval and Early Modern Studies
7. Literary Studies
8. Empire Studies

2020年刊行済みシリーズ

9. World War Two Studies
10. Women's Studies
11. Business, Economic and Labour History

全11モジュール完結



検索ワードはハイライト (活字文献のみ)